

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
29-59	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2東書	コⅢ326	Power On English Communication Ⅲ		

## 1. 編修の基本方針

基本方針

1

### 実社会で活用できる4技能を総合的に育成する。

- 各Lessonは、本文と本文を踏まえたタスクなどから構成されています。各Lessonのタスクに取り組むことで、4技能を高めることができます。例えば、本文の内容把握や英語特有の表現方法の確認などを通して、「読む・書く」能力を養うことができます。また、与えられたテーマについて、聞いたり、自己表現したりする活動を通して、「聞く・話す」能力を養うことができます。
- 各Lessonのまとめとして、Summary（要約）やRetelling（再話）を設けました。表現力に重点を置いたコミュニケーション能力を養うことができます。

基本方針

2

### 教えやすく、学びやすい構成とする。

- Lessonのテーマや表現活動にリンクした学習目標を各Lessonの始めに提示し、教師と生徒の目標の共有化を図りました。
- 本文は、ある程度の分量の英文をまとめて読むことができるよう、見開きで掲載されています。ページごとの本文の内容把握を行えるように、各ページの下部には英語の質問を用意しています。
- 自己学習力の養成に役立つ基礎的な知識・技能を提示し、「生涯にわたって自ら外国語を学び、使おうとする積極的な態度」を育てることができます。

基本方針

3

### 国際社会に通じる発信力や思考力を高められる題材を扱う。

- Unit 1 (Lesson 1~Lesson 5) では、身近な事柄を出発点として、物事の歴史に触れたり、自分の将来についての思考を促したりする英文を読んで、Reading Skillsを確認することができます。
- Unit 2 (Lesson 6~Lesson 10) でも、身近な事柄を出発点として、日本および世界が抱えている問題や、異文化に対する理解を深めたり、国際社会の中で生きる日本人と

しての思考力、判断力、表現力の育成を促したりすることができます。

- ・ Unit 3 (Lesson 11～Lesson 15) では、現代社会で話題となっている事柄や人物、時事的な問題などを広く取り上げ、社会の一員として、問題解決のために何ができるかを積極的に考えたり、その考えを表明する態度を養ったりすることができます。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson / Reading	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各 Lesson で取り上げた題材を通して、異文化の発想や考え方を知り、広い視野を育成します。(第1号)</li> <li>②Reading では生徒の心情に訴えるような題材を取り上げ、互いを思いやる心と道徳心を培うように配慮しています。(第1号)</li> <li>③各 Lesson の Express Yourself! に設けた Hints! で、豊かな自己表現を促します。(第1号)</li> <li>④実在する人物が、夢を実現するまでのストーリーを取り上げ、主体的な生き方について考える機会を設けています。(第2号)</li> <li>⑤ペアやグループで取り組むコミュニケーション活動を豊富に用意し、協力し合う心を育みます。(第2号)</li> <li>⑥男性、女性をバランスよく取り上げ、男女どちらも社会に参画している姿を示しています。(第3号)</li> <li>⑦自然を大切にしたり、環境保全を心がけたりするような題材を取り上げています。(第4号)</li> <li>⑧外国の生活や文化を紹介し、他国への理解と尊重の心を育みます。(第5号)</li> <li>⑨2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、我が国の伝統や文化について知り、それらを外国に向けて発信する力を養います。(第5号)</li> <li>⑩英語の読解に必要なスキルを取り上げ、積極的に英語を読む態度を養います。(第1号)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各 Lesson</li> <li>②Reading</li> <li>③p.7 など</li> <li>④Lesson 5, Lesson 8 など</li> <li>⑤各 Lesson の Summary など</li> <li>⑥Lesson 12 など</li> <li>⑦Lesson 10 など</li> <li>⑧Lesson 6, Lesson 9 など</li> <li>⑨Lesson 1, Lesson 2 など</li> <li>⑩Lesson 1～Lesson 5 など</li> </ul>
コラム類	<ul style="list-style-type: none"> <li>①英語活用力 Up コーナーでは、実際の言語の使用場面を踏まえたコミュニケーション活動を行い、実生活に生かすことができます。(第2号)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①pp.116-119</li> </ul>

## 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

観点	留意点	具体例
①教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる日本人を育成するために、英語力の基礎を確実に身につけ、その英語力で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを目指しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①Lesson 5, Lesson 13 など</li> </ul>

	<p>②世界に日本のよさを発信できる生徒を育成するために、日本の伝統・文化に関する題材を取り上げています。</p>	<p>②Lesson 1, Lesson 7など</p>
②学習指導要領の遵守	<p>①Lessonを経るごとに、「聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力」を伸ばせるように、題材や練習問題が選択・配列されています。</p> <p>②生徒が自分の言葉で英語をアウトプットする活動を取り上げ、コミュニケーションの機会を豊富に用意しました。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 15</p> <p>②各LessonのExpress Yourself! など</p>
③内容・配列・分量	<p>①既習事項を含む本文は、ゆるやかに難易度をあげているため、無理なく英語力を習得できます。</p> <p>②各Lessonは、写真資料などからの導入、理解、演習、整理、発展の順に編集されており、効率的に学習できるように配慮されています。</p> <p>③本文の分量は、段階的に増えるようになっており、無理なく、効率的に学習できます。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 15</p> <p>②Lesson 6～Lesson 15</p> <p>③Lesson 1～Lesson 15</p>
④評価（CAN-DO）	<p>①各Lessonの第1ページのGoals of the Lesson（題材のテーマに関連した学習目標）を受けて、Communicationでは言語活動を通して、そのLessonにおける目標の達成度を確認することができます。</p>	<p>①Lesson 6～Lesson 15</p>
⑤英語で授業を行うための配慮	<p>①本文の内容把握の英問英答や本文全体の要約の音読、本文内容のRetelling（再話）など、生徒が英語でアウトプットする活動を充実させています。</p>	<p>①Lesson 6～Lesson 15</p>
⑥コミュニケーション英語Ⅱとの関連	<p>①コミュニケーション英語Ⅱからのスムーズな接続のために、Unit 1（Lesson 1～Lesson 5）を用意しました。Reading Skillsの確認ができます。</p> <p>②学習段階に応じて、平易なものから難しいものへ段階的に学習・指導できるように配慮しました。Unit 2とUnit 3(Lesson 6～Lesson 15)では、コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱで学習した文法事項の復習ができるExpressionを用意し、学習負担に留意しています。</p>	<p>①Lesson 1～Lesson 5</p> <p>②Lesson 6～Lesson 15</p>
⑦伝統・文化の取り上げ方	<p>①日本の伝統・文化に関する話題を取り上げ、我が国の伝統・文化への意識を高め、日本を世界に紹介する意欲を促すことができます。</p> <p>②言語を文化と捉え、英語の基本的な文構造の学習を通して、日本語との違いに気づきを与える活動を取り扱っています。</p>	<p>①Lesson 1など</p> <p>②Lesson 13など</p>

⑧自然科学の取り上げ方	①英語科にふさわしい意味のある切り口で取り上げられるよう、特殊な語彙や表現による負担に配慮して、題材選定をしています。	①Lesson 10など
⑨家庭学習・自学自習への配慮	①Reading Skillsが扱われています。	①Unit 1など
⑩文字・印刷・製本	<p>①活字は鮮明で美しく、写真、イラストなども鮮明です。</p> <p>②製本は堅牢で、開きやすい様式です。</p> <p>③図やグラフの色使いなど、色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインになっています。</p>	<p>①全体</p> <p>②全体</p> <p>③全体</p>

## 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
29-59	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2東書	コⅢ326	Power On English Communication Ⅲ		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

グローバルな舞台で活躍するために必要とされる、  
英語力を身につけられる教科書です。

1

実社会で活用できる4技能を総合的に育成する。

- 各Lessonは、本文と本文を踏まえたタスクなどから構成されています。本文の内容把握や英語特有の表現方法の確認などを通して、基礎的なコミュニケーション能力を養うことができます。(下記参照)  
【タスクなどの例】  
Q:英問英答による本文内容の基礎事項の確認  
T/F:Listeningによる本文内容の確認  
Main Idea:本文の主題の確認  
Details:本文内容の細かい点の確認  
Summary:本文のサマリー完成  
Retelling:本文内容の再話
- 各Lessonのまとめとして、Summary(要約)やRetelling(再話)を設けました。表現力に重点を置いたコミュニケーション能力を養うことができます。
- 「聞く」ことについては、各LessonのCommunicationでListeningを扱っています。また、英語特有の音声の特徴については、コラム「Sounds Interesting!」で、例示付きで扱っています。英語の聞き取りだけでなく、発音する際にも役立つ内容です。
- 「話す」ことについては、ディベートの際のポイントを、コラム「Let's Debate!」で取り上げています。
- 「読む」ことについては、さまざまな形式の英文に触れられるように配慮しました。各LessonとReadingでは、エッセイ、論説文、スピーチ、映画のあらすじなどを扱っています。
- 「書く」ことについては、コラム「Summary Writing」で、英語の要約文やあらすじの書き方について、タスク付きで扱っています。

2

教えやすく、学びやすい構成とする。

- Lessonのテーマや表現活動にリンクした学習目標を各Lessonの始めに提示し、教師と生徒の目標の共有化を図りました。

- ・本文は、ある程度のまとまった分量の英文を読むことができるよう、見開きで掲載されています。ページごとの本文の内容把握にも対応できるように、各ページの下部には英語の質問も用意しています。
- ・自己学習力の養成に役立つ基礎的な知識・技能を提示し、「生涯にわたって自ら外国語を学び、使おうとする積極的な態度」を育てることができます。

- ・教科書全体を大きく3つに分け、徐々に難易度が上がるようにしました。(下記参照)

**【教科書の全体構成】**

**Unit 1(Lesson 1~5)** ▶▶ **Unit 2(Lesson 6~10)** ▶▶ **Unit 3(Lesson 11~15)**

Reading Skills  
の確認

本文語数：約 400 語

本文語数：約 600~650 語

まとめの活動：Summary の音読

まとめの活動：Retelling

### 3

#### 国際社会に通じる発信力や思考力を高められる題材を扱う。

- ・Unit 1 (Lesson 1~Lesson 5) では、身近な事柄を出発点として、物事の歴史に触れたり、自分の将来についての思考を促したりする英文を読んで、Reading Skillsを確認することができます。
- ・Unit 2 (Lesson 6~Lesson 10) では、身近な事柄を出発点として、日本および世界が抱えている問題や、異文化に対する理解を深めたり、国際社会の中で生きる日本人としての思考力、判断力、表現力の育成を促したりすることができます。
- ・Unit 3 (Lesson 11~Lesson 15) では、現代社会で話題となっている事柄や人物、時事的な問題などを広く取り上げ、社会の一員として、問題解決のために何ができるかを積極的に考えたり、その考えを表明したりする態度を養うことができます。

### 4

#### 学習負担に配慮した構成とする。

- ・既習事項を含む本文は、ゆるやかに難易度をあげているため、無理なく英語力を高めていくことができます。本文語数は、段階的に増えるように配慮しています。
- ・冒頭の Unit 1 (Lesson 1~Lesson 5) では、本文の読解に役立つ Reading Skills について、整理して扱っています。

### 5

#### 実際の言語の使用場面を踏まえた活動を用意する。

- ・「英字新聞を読む」や「英語のオノマトペ（擬音語や擬態語）」など、実生活に生かすことのできるコミュニケーション活動を用意しました。
- ・各 Lesson の Express Yourself! では、自分自身についてや自分の考えなどを発表する活動に取り組むことで、自己表現の練習をすることができます。

## 題材一覧

Lesson	タイトル	言語材料	語数
Lesson 1	Emoji as a Universal “Language” (絵文字)	—	138
Lesson 2	How Was the Olympic Symbol Created? (オリンピックのシンボル)	—	152
Lesson 3	Zoo Dentists (動物の歯科医)	—	167
Lesson 4	The First Four Minutes of an Encounter (出会いの最初の4分)	—	143
Lesson 5	A Promising Surfer from Japan (プロサーファー, 大原洋人選手)	—	167
Lesson 6	Where Does Halloween Come from? (ハロウィーンの起源と歴史)	—	352
Lesson 7	A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think (イグ・ノーベル賞)	—	394
Lesson 8	A Nature Photographer in Alaska (写真家, 松本紀生さん)	—	414
Lesson 9	The History of English Tea (紅茶の歴史)	—	436
Lesson 10	Water and Living Things (水と生き物の関係)	—	426
Lesson 11	The 10,000-Hour Rule (1万時間の法則)	—	601
Lesson 12	A Conductor of the Underground Railroad (地下鉄道と女性指導者)	—	654
Lesson 13	English, Always Growing (変化しつづける英語)	—	598
Lesson 14	Jose Mujica, the World’s “Poorest” President Ever (ホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領のメッセージ)	—	597
Lesson 15	Understanding the Culture of Dogs (イヌと人間の異文化コミュニケーション)	—	671

## 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容						箇所	配 当 時 数
	第2款		第3款 1		第3款 2	第4款		
	(1)	(2)	使用場 面	働き				
Lesson 1	ア・イ	イ		c	イ	2(1)	pp.6-7	1
Lesson 2	ア・イ	イ		d	イ	2(1)	pp.8-9	1
Lesson 3	ア・イ	イ		d, e	イ	2(1)	pp.10-11	1
Lesson 4	ア・イ	イ		c	イ	2(1)	pp.12-13	1
Lesson 5	ア・イ	イ		d, e	イ	2(1)	pp.14-15	1
Lesson 6	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c	イ	2(1)	pp.18-24	5
Lesson 7	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c	イ	2(1)	pp.25-30	5
Lesson 8	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	b, c	イ	2(1)	pp.31-36	5
Lesson 9	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c	イ	2(1)	pp.37-42	5
Lesson 10	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c, d	イ	2(1)	pp.43-48	5
Lesson 11	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c, d	イ	2(1)	pp.52-61	8

Lesson 12	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	d, e	イ	2(1)	pp.62-71	8
Lesson 13	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	c	イ	2(1)	pp.72-81	8
Lesson 14	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	b, d	イ	2(1)	pp.82-91	8
Lesson 15	ア・イ・ウ ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	d	イ	2(1)	pp.92-101	8
Reading	イ・ウ・エ	ア・イ・ウ ・エ	b	a, b, c, d, e		2(1)	pp.106-114	4
Summary Writing 1	エ	エ					p.49	1
Summary Writing 2	エ	エ					p.104	1
Let's Debate!	ウ	エ	b	a, b, c, d, e			pp.102-103	2
Sounds Interesting! 1		ア					p.16	1
Sounds Interesting! 2		ア					p.50	1
Sounds Interesting! 3		ア					p.105	1
英字新聞を読む	イ	イ	c				pp.116-117	1
英語のオノマトペ		ア					pp.118-119	1
合計								83